

「スマート東京」の実現へ ～スマートシティ化を目指す新たな事業を東京都とともに推進いたします～

株式会社ボーンレックス（東京都千代田区、代表取締役 室岡拓也 以下、当社）は、東京都が今年度新たに開始した「東京都スマートサービス実装促進プロジェクト（以下、本事業）」の「スマートサービス実装促進事業者（※1）」に採択されました。

本事業において、当社は「スマートサービス実装促進事業者」として、これまで培ってきたノウハウや知見を活かし、スマートサービスの実装を担う「スタートアップ（以下、SU）等（※2）」と「スマートシティ基盤提供者等（※3）」の協業・共創を支援し、東京のスマートシティ化を推進いたします。



（※1）「スマートサービス実装促進事業者」：東京都と協働してスマートサービスの実装を促進する事業者

（※2）「スタートアップ等」：スマートシティ基盤提供者等やスマートサービス実装促進事業者と連携しながら、スマートサービスの実装を担う事業者

（※3）「スマートシティ基盤提供者等」：エリアマネジメント団体及びその構成・協力企業や取組みに参画する行政等、スマートシティ基盤を整備・運用する主体

● 「東京都スマートサービス実装促進プロジェクト」について

東京都は、先端技術等を活用した便利で快適な都市「スマート東京」が実現されることを目指しています。「スマート東京」の実現を加速させていくうえでは、都内で数多くのスマートサービスが実装され、都民がそれらのサービスを身近に感じ、その利便性を実感することが重要です。そのため本事業は、独創性・機動力にあふれるSU等が各エリアと協働することで、都民の暮らしの利便性・QOL（クオリティ・オブ・ライフ）を高める新しいサービスをスピーディに生み出すことを目的としています。

特設サイトURL：<https://www.be-smarttokyo.metro.tokyo.lg.jp>

・「スマートシティ実装促進事業者」としての当社の役割

当社は、「スマートサービス実装促進事業者」として、スマートシティ構想における都市OS（※4）等の活用で、スマートシティ化を推進していきます。

<支援内容>

① 基盤提供者へのエリア環境構築支援

SUがスマートシティという新たな分野でサービス実装に乗り出すためには、SUにとって魅力あるエリア環境を構築することが必要不可欠です。そのため、当社は各エリアの現状、課題感、特徴等を把握したうえで、基盤提供者による環境構築を後押しします。

② SUへのマッチング支援及び伴走支援

SUが実際にサービスを実装する際、直面する資金面等様々な課題に対し、適切な事業者とマッチングを行い、スマートサービス実装までを伴走型で支援します。各エリアの資金提供者、企業との関係構築及び、場合によっては共同事業化等を踏まえた力強いサービス促進に尽力します。

<ご連絡をいただきたい方々>

- ・ 本事業に興味があるスマートシティ基盤提供者等
- ・ 都内各エリアにおける事業の展開に興味があるSU等
- ・ 資金提供者（銀行、ベンチャーキャピタル等）

（※4）都市OS（OSは「Operating System」の略）：

都市で提供するサービス・機能を高度化するために、人流、交通など都市から生まれる様々なデータを蓄積・活用し、分野横断的な都市サービスを実現するデータ連携基盤のこと

・ 本件に関する報道関係者からのお問合せ先

東京都スマートサービス実装促進プロジェクト（実装促進事業者：株式会社ボーンレックス）

Tel : 050-5534-0663 / 対応時間 平日10:00~17:00

E-mail : be-smarttokyo@bornrex.com

・ 運営会社 株式会社ボーンレックスとは



株式会社ボーンレックスは、“世界をワクワクさせる”ことを目指して、個人起業家から成長中のSU、大企業まで新規事業の事業化支援を行い、あらゆる人の想いをカタチにしています。

ミッション策定からビジネスモデルの構築、PoC（実証実験）を経てリリースに至るまで伴走型でトータルサポート。クライアントに代わって当社が自社リソースで事業を立ち上げたのちクライアントに売却する、事業の「代理出産モデル®」も提供しています。数々の新規事業を立ち上げてきた経験を活かし、クライアントに寄り添いながらビジネスを築き上げることを強みとしています。

※記載されている会社名及びプロジェクト名（ロゴマーク等を含む）は、各社の商標又は各権利者の登録商標です。